

宮城県考古学会連絡紙

第72号

平成30年(2018)4月28日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室 宮城県考古学会事務局

平成30年度 宮城県考古学会総会・創立20周年記念事業『宮城県の考古学-この10年の歩みと展望-』

平成30年度宮城県考古学会総会・創立20周年記念事業を以下の日程・内容で開催いたしますので、皆様ぜひご参集ください。

日時:5月13日(日) 10:00~16:50

場所:東北大学川内南キャンパス 文科系総合講義棟(仙台市青葉区川内27-1)

※会場に駐車場がございませんので、公共交通機関で
ご来場ください。

参加費・資料代:無料

主催:宮城県考古学会

共催:宮城県教育委員会、東北大学大学院部文学研究科
東北大学埋蔵文化財調査室

趣旨:宮城県考古学会は1998年5月に設立され、この春、創立20年の節目の年を迎えます。

そこで、この10年間の考古学的成果をまとめた発表会、ポスターセッション、そして考古資料の展示会を催します。

日程

【総会】 9:30~ 受付
10:00~ 総会

(対象:宮城県考古学会会員)

- (1)議案第1号 2017年度の事業報告について
- (2)議案第2号 2017年度収支決算報告(案)
- (3)議案第3号 2018年度の事業計画(案)について
- (4)議案第4号 2018年度収支予算(案)
- (5)議案第5号 刊行物の価格改定について
- (6)議案第6号 役員改選(案)について
- (7)その他

【創立20周年記念事業】

○『宮城県の考古学-この10年の歩みと展望-』

10:45~10:50 開会行事

10:50~11:40 記念講演「宮城県考古学会設立への歩み」
白鳥 良一氏(宮城県考古学会会員)

11:40~12:00 「総論」 佐々木 和博氏(宮城県考古学会会長)

12:00~13:00 昼食、考古資料展示会

13:00~13:20 「旧石器時代」 村上 裕次氏(宮城県多賀城跡調査研究所)

13:20~13:40 「縄文時代」 初鹿野博之氏(宮城県教育委員会)

13:40~14:00 「弥生時代」 三浦 一樹氏(仙台市教育委員会)

14:00~14:20 「古墳時代」 石橋 宏氏(東北大学埋蔵文化財調査室)

14:20~15:00 ポスターセッションタイム

15:00~15:20 「古代」 廣谷 和也氏(宮城県教育委員会)

15:20~15:40 「中世」 森田 義史氏(松島町教育委員会)

15:40~16:00 「近世」 鈴木 隆氏(仙台市教育委員会)

16:00~16:10 閉会行事

16:10~16:50 ポスターセッションタイム

【懇親・交流会】 皆様のご参加をお待ちしております。

時間:18:00~

会場:東北大学北キャンパス キッチンクルーク

会費:一般5,000円 学生3,500円

申し込み:参加を希望される方は、5月6日(日)までに下記の連絡先に氏名と連絡先を明記の上、お申し込み下さい。

[連絡先] FAX:022-217-5103 E-mail:info@m-kouko.net

博物館 展覧会・イベント等情報

【東北歴史博物館】

◆東日本大震災復興祈念特別展

「東大寺と東北—復興を支えた人々の祈り—」

会期:2018年4月28日(土)~6月24日(日)

内容:多賀城市と友好都市関係にある奈良市の名刹、華嚴宗大本山東大寺の特別な協力を得て、東日本大震災からの復興を祈念する展覧会。東大寺や東北地方に残されてきた数々の史料や寺宝の展示を通して、東大寺の歴史と復興の道のりが、震災からの1日も早い復興を

願う東北の人々にとって、「未来への道標」となることを願って開催するもの。

観覧料：一般 1,500 円(1,400 円)、シルバー(65 歳以上) 1,300 円(1,200 円)、小・中・高校生 600 円(500 円)

※かつこ内は 20 名様以上の団体料金

◆特別展開連講演会(毎回午後 13:00～15:00、申込不要)

5 月 13 日(日):堀 裕 氏:演題「鎮護国家と東大寺」

6 月 17 日(日):佐川正敏氏:演題「貞観地震と東北の復興」ほか

【仙台市地底の森ミュージアム】

◆企画展

平成 30 年度 第 84 回企画展「—仙台の遺跡めぐり— 古墳時代のはじまったころ」会 期:～6 月 18 日(日)

観覧料:一般 460 円、高校生 230 円、小・中学生 110 円

※30 名以上の団体は団体料金

○関連行事

①「ギャラリートーク」

・学芸員が企画展について解説いたします。

・日時:4 月 22 日(日)13 時半～14 時半

・会場:地底の森ミュージアム 企画展示室

※事前申込み不要。入館料がかかります。

②記念講演会「古墳時代のはじまったころの仙台」

・日時:5 月 19 日(土)13 時半～15 時

・講師:仙台市教育委員会文化財課 工藤哲司氏

・会場:地底の森ミュージアム 研修室

※当日先着 60 名。事前申込み不要。入館料がかかります。

【仙台縄文の森広場】

◆イベント

「縄文春まつり」

開催日:平成 30 年 5 月 13 日(日)10:00～15:00

・参加無料。どなたでも(直接会場にお越しください)。

・土器の野焼き、弓矢の体験、縄文ファッション、春のコンサートタイム、縄文風おやつの試食など。

参加料:無料(※入館料がかかります)

「縄文生活体験」

・縄文の森広場に復元した竪穴住居の内外で火おこしや縄文スूपづくりなど、石器や土器を使って縄文人の生活を体験。

日時:平成 30 年 6 月 16 日(土)16:00～19:30

会場:縄文の森広場体験活動室ほか

対象:小学生～一般(小学生は保護者も参加)

定員:20 名

費用:300 円(食材を持参していただきます)

申込方法:往復葉書,E-mail(j-hiroba@cap.ocn.ne.jp)、

または FAX(ただし自宅に限る)。氏名(保護者含)、学年、住所、電話番号を記入してお申し込みください。

申込締切:6 月 2 日(土)必着

※申し込み多数の場合は抽選となります。

入館料 一般 200 円、高校生 150 円、小・中学生 100 円

(※30 名以上の団体は団体料金)

お知らせ

宮城県考古学会では『大地からの伝言—宮城の災害考古学—』を発売しており、希望者には有償(一冊 500 円)で頒布いたします。詳細は本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)をご確認ください。

情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 古川一明(連絡紙代表幹事)

E-mail:info@m-kouko.net(宮城県考古学会)